2024年度　実務経験のある教員による科目の配置について（常磐会学園大学）

科目			教員名	担当教員の実務経験と授業の関連	単位数	単位数計
教養教育科目		スポーツフィットネス	北島　奈津	中学校・高等学校教諭の勤務経験を活かし、各種スポーツを通して基本的な運動能力や体力、生涯を通じてスポーツを楽しむことができる知識技能を培う。	2	6
		私たちと人権	栃岡　章	高等学校教諭としての経験を活かし、アクティブラーニングの手法を活用し、国内外の人権・差別問題について具体的な事例を取り上げ、解決策等について考える。	2	
		こども学	中村　哲也	小学校教諭等の経験をもとに、「こども」に対するかかわりあい・関係づくりに焦点を当て、仲間づくりの実践を計画実施することで、子どもの様子や心理を考察できるよう指導する。	2	
専門教育科目	専門基礎科目	くらしと社会	井上　敏孝	中学校の教員経験に基づき、我が国が抱える諸問題や身近な生活諸課題について講義を行う。	2	73
		人類と科学	藤田　敏朗	人類の自然観の変遷と科学の進歩の歴史を整理するとともに簡単な実験・観察を通して科学的な見方・考え方を養う講義を行う。	2	
		衣食住の科学	富井　和美	「A家族・家庭生活」「B衣食住の生活」「ｃ消費生活・環境」分野の科学について、中学校・高等学校教諭等の経験をもとに講義を行う。	2	
		体育	北島　奈津	中学校・高等学校の教員経験に基づき、器械運動（マット）と球技（バスケットボール）を通して、基本的な技能を習得させるとともに、その指導方法を指導する。	1	
		幼児と人間関係	白川　晴美	幼稚園の教員経験を活かし、幼児を取り巻く人間関係の特徴と人と関わる力の育ちの意義について講義を行う。	2	
		幼児と環境	白川　晴美	幼稚園の教員経験を活かし、子どもが主体的に活動するための環境の整え方や、保育者の援助の在り方について概説する。	2	
		幼児と造形表現	青木　宏子	幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教員経験に基づき、幼児の造形表現を豊かに展開するために必要な知識や技術について授業を行う。	2	
		社会科教育法	井上　敏孝	中学校教諭の経験を活かし、「主体的・対話的で深い学び」を踏まえた小学校社会科授業を構想するとともに授業教材を開発し、授業実践することができる力を獲得することを目指す。	2	
		算数科教育法	片岡　啓	高等学校教諭としての経験を活かし、小学校算数科の実践に必要な基本的な知識と技能を身に付けるとともに、教材研究に基づくわかりやすい授業づくりの力量を養うような講義を行う。	2	
		理科教育法	藤田　敏朗	小学校教諭としての勤務経験をもとに、理科教育の理念と教材作成・指導・評価の実際について理解させる。	2	
		生活科教育法	中村　哲也	小学校教諭としての勤務経験をもとに実際に小学校で授業をする際にどのように指導していくか、「具体的な活動や体験を通して」生活科の授業実践力を高めるような講義を行う。	2	
		家庭科教育法	富井　和美	中学校・高等学校教諭等の経験をもとに小学校家庭科教育の意義や目標、指導内容・指導方法などについて、実践的な力を身につけられるような講義を行う。	2	
		小学英語科教育法	山田　正人	高等学校教諭としての勤務経験を活かし、発達段階（特性）、認知のしかたの特性を学び、模擬授業の相互評価を行い指導の実際を経験し、指導の技術を高める。	2	
		音楽科教育法	丸井　理恵	高等学校の教員経験を活かし、共通歌唱教材の伴奏、リコーダー合奏、器楽合奏を経験する中で指導方法や評価方法を実践的に学ばせ、指導技術を身につけさせる。	2	
		図画工作科教育法	笠川　武史	中学校教諭の勤務経験をもとに、図画工作の役割や特性を踏まえた指導計画や指導のための造形及び色彩理論を理解させる。	2	
		中学教科教育法Ⅰ（英語）	中田　恵理子	高等学校教諭としての経験を活かし、英語教育の変遷・現状をふまえて、英語の教員として指導上必要とされる知識と技能を実践的に身に付けることを目指す。	2	
		中学教科教育法Ⅱ（英語）	中田　恵理子	高等学校教諭としての経験を活かし、中学教科教育法Ⅰに続いて、中学校において、英語の教員として指導上必要とされる知識と技能を実践的に身に付けさせる。	2	
		保育内容研究	白川　晴美	幼稚園の教員経験を活かし、自身が目指したい保育者としての目標を明確にさせ、理論と実践力を育成する。	2	
		保育内容（環境）	利光　奈穂美	幼稚園教諭としての経験を活かし、子どもの成長に重要な役割を果たす環境環境環境を知り、子どもがそれらを生活や遊びに取り入れる力を育む保育を構想する方法を身につけさせる。	2	
		教職入門	山本　直子	高等学校教諭としての経験を活かし、学校教育や教職の社会的意義、教員に求められる役割や資質能力、職務内容等についての理解を深められるよう指導する。	2	
		教育原理	植原　和彦	幼稚園・小学校・中学校の教員経験に基づき、教育の基本的概念を身につけるとともに、諸要因と相互関係を理解できるよう指導する。	2	
		教育制度論	中村　哲也	小学校の教員経験に基づき、教員として必要な教育制度・行政に関する基本的な知識について講義を行う。	2	
		教育課程総論	植原　和彦	幼稚園・小学校・中学校の教員経験に基づき、、教育課程編成及び開発などの基本問題について考察できるよう指導する。	2	
		幼児教育課程論	坂口　静子	幼稚園の教員経験を活かし、幼児の活動に添った指導計画と指導の実践について講義を行う。	2	
		道徳の教育法	中岡　郁恵	中学校教諭の勤務経験をもとに、現代の道徳教育の課題、道徳教育の基盤となる理論等の理解を深め、道徳科指導案作成と授業実践の基礎力を養う。	2	
		教育の方法・技術（ICT活用の理論及び実践を含む）	若杉　祥太	中学校・高等学校教諭の勤務経験をもとに、教育方法・技術の歴史的展開、目標論、内容構成論、現代の課題などについて、基本的原理を概観し、実践上の諸課題を探求する。	2	
		総合的な学習の時間の指導	西川　崇	特別支援学校（小学部・中学部・高等部）、教育センターの勤務経験に基づき、「総合的な学習の時間」の意義や教育課程上の位置付け、授業の展開等について講義する。	2	
		特別活動の指導法	西川　崇	特別支援学校（小学部・中学部・高等部）、教育センターの勤務経験に基づき、特別活動の意義、内容、指導方法等について、	2	
		生徒・進路指導論	黒川　博史	小学校教諭等の経験をもとに、子どもの不適応行動への対応、支援、指導の在り方について「改訂生徒指導提要」を参考にしながらよりよい解決策を検討する。	2	
		保育方法論	坂口　静子	幼稚園教諭としての経験を活かし、遊び、人とのかかわり、生活など、保育の様々な場面での基本的な援助の方法を学ぶとともに、幼児理解に基づく自分なりの保育方法を発想し、さらに検討する力を身につけることを目指す。	2	
		学校教育相談	佐谷　力	小学校教諭としての経験を活かし、カウンセリングの基礎を学び、生徒や保護者とのかかわりについて、日常的な学校教育場面での具体例を取り上げ適切な支援のあり方を考察していく。	2	
		保育の計画と評価	白川　晴美	幼稚園教諭としての経験を活かし、子どもの年齢と発達を踏まえた保育課程の編成及び指導計画の作成について学ばせ、子どもたちの豊かな育ちに繋がる計画を作成することを目指す。	2	
		子どもの理解と援助	山崎　徳子	小学校教諭としての勤務経験を活かし、子どもと大人の相互に主体的な関係を基礎とした発達のプロセスや、初期経験の重要性について講義を行う。	2	
		保倶者論	白川　晴美	幼稚園教諭としての経験を活かし、保育者に求められる役割を知り、倫理観や基本的な知識を身に付られるよう指導する。	2	
		子どもの保健	葛本　ひとみ	小学校の教員経験に基づき、子どもの心身の特徴、健康を保持・増進するための保育の在り方や、子どもの健康支援について理解できるよう指導する。	2	
		子どもの健康と安全	葛本　ひとみ	小学校の教員経験に基づき、健康で安全な生活ができる環境づくりや支援の方法、疾病や事故の予防や適切な対処方法について講義を行う。	2	
		障害児保育Ⅰ	野口　佳子	支援学校教員の経験を活かし、保育所や障害児施設における保育の実情、保育者としての留意すべき点について理解を深められるよう指導する。	2	
	専門応用科目	総合演習教職Ⅰ	丸井　理恵・西川　崇	教育者としての幅広い視野と充分な知識・技能を着実に身につけさせるために、講義・発表・見学・観察・実践等を行う。 丸井：高等学校等の勤務経験、西川：支援学校教諭の勤務経験	2	26
		総合演習教職Ⅱ	笠川　武史・井上　敏孝 白川　晴美・中村　哲也 丸井　理恵・藤田　敏朗	教職免許（幼・小）取得希望者を対象に、教職に対する志望動機をより確かな意志へと導くとともに、教員としての幅広い視野と、充分な知識・技能を着実に身につけられるように継続的・実践的な指導を行う。 白川：幼稚園教諭の勤務経験、中村・藤田：小学校教諭の勤務経験、笠川・井上：中学校教諭の勤務経験、丸井：高等学校等の勤務経験。	2	
		教職実践演習	笠川　武史・中村　哲也 藤田　敏朗・白川　晴美	教育実習で実践的な技能や考え方を経験した受講者の教育力を高められるよう、教諭としての勤務経験や技量を演習で活かす。 白川：幼稚園教諭の勤務経験、中村・藤田：小学校教諭の勤務経験、笠川：中学校教諭の勤務経験	2	
		道徳	中岡　郁恵	中学校教諭の勤務経験をもとに、道徳教育の歴史的背景・自己と他者とのかかわりのあり方等の理解を深め、学校全体を通して行なう道徳教育の多様な視点を培う。	2	
		環境教育の指導法	藤田　敏朗	小学校教諭としての勤務経験をもとに、持続可能な社会を構築するために重要な位置づけとなっている環境教育の指導内容を考えられるよう指導する。	2	
		学校の危機管理	植原　和彦	幼稚園・小学校・中学校の教員経験に基づき、学校運営上のリスクマネジメントの重要性を具体的な事例や演習を通じて理解させる。	2	
		特別支援教育の指導	西川　崇	特別支援学校（小学部・中学部・高等部）、教育センターの勤務経験に基づき、発達障害の可能性のある子どもも含め、全員参加の教育の在り方について実践的に指導する。	2	
		交流教育の指導	井上　敏孝	中学校の教員経験に基づき、交流教育の事例研究を通して、指導計画の立案や授業プランの作成及び実践を行う。	2	
		小中連携教育研究	神山　豊彦	中学校教諭の勤務経験をふまえて、事例をもとに、ケースメソッドやグループワーク等を通して、小中連携教育の進め方を考察できるよう指導する。	2	
		総合演習保育Ⅰ	坂口　静子・白川　晴美	学生自身が実際に遊びをつくり体験することによって、それぞれの特質を理解し、保育における教育的意義を見出し、その価値を認識することを目指す。 坂口・白川：幼稚園教諭の勤務経験	2	
		総合演習保育Ⅱ	坂口　静子	幼稚園教諭の勤務経験を活かし、学生自身が実際に遊びをつくり体験することによって、それぞれの特質を理解し、保育における教育的意義を見出し、その価値を認識することを目指す。	2	
		保育実践演習	坂口　静子	幼稚園教諭の勤務経験を活かし、保育者間の連携と協同を実践的に学べるよう、グループでの製作活動を指導する。	2	
		障害児保育研究	野口　佳子	支援学校教諭の勤務経験をもとに、子どもの行動観察、実態把握、保育・教育実践、評価について、事例検討を中心に実践的に学び、実践力を高める講義を行う。	2	
実習科目		教育実習事前・事後指導（幼・小）	笠川　武史・坂口　静子 中村　哲也・藤田　敏朗	教育実習を円滑に進められるように指導する。また、教育実習の経験を通して教員としての資質を高められるように指導する。 坂口：幼稚園教諭の勤務経験、中村・藤田：小学校教諭の勤務経験、笠川：中学校教諭の勤務経験	2	2